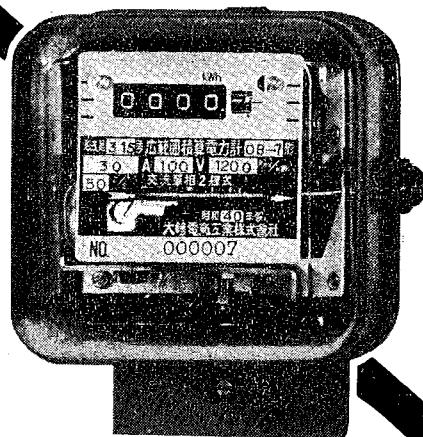


Osaki

最高の確度と信頼度を持つ

積算電力計

(单相用 OB-7)
(3相用 OW-7)



OB-7型広範囲単相積算電力計

計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

主要製品

積算電力計・電流制限器
計器用変成器・電圧調整器
配電盤・分電盤・制御盤



大崎電氣工業株式會社

本社・五反田工場 東京都品川区五反田1の263 電話東京(443) 7171代表
蒲田工場 東京都大田区原町10 電話東京(732) 6511代表
埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話 0492 - 61 - 1205

昭和42年1・2月合併号

私のことは「義務教育の教材に」

.....堀内俊夫一(1)

——41年の10大ニュース——

1位は中国チーム来日(2)

高嶋理事長が辞任(3)

——当分の間常務理事の合議制——

——第6回男子7人制世界選手権大会——

チェコスロバキアが初優勝(4)

日本、ノルウェーに勝ち10位

——第13回全日本選抜選手権——

全立大、2度目の栄冠飾る(6)

女子は大崎電気が3年ぶり

——第19回全日本学生王座決定戦——

立大、初優勝飾る(14)

——関西学生秋季リーグ——

同志社大11度目の優勝(15)

○時評●全日本選抜の問題点(16)

●樂書き帖○若吉葉、全立大を応援

.....鶴尾武治(16)

.....海・外・ス・コ・ー・ブ.....

.....衰退した欧洲の11人制 ... 奥戸忠夫(18)

.....ボールの魔術師・ステプラー選手(20)

全日本実業団選手権大会(21)

男子は32チームが参加

——パトロール——

20年の球史に終止符(21)

——学園だより——

起工高(愛知)馬頭高(栃木)花巻農高

(岩手)一関修紅高(岩手)(22)

緑ヶ丘高(福島)垂崎高(山梨)国立高

(東京)(23)

紋別南高(北海道)君津農林高(千葉)

瀬戸高(愛知)尾北高(愛知)(24)

□□□□□連載 第29回 □□□□□□

ハンドボール球史(26)

——女子7人制一本化と愛知紡優勝——

東京都協会だより(29)

地方だより(31)

編集後記(32)

〔表紙写真〕第13回全日本選抜選手権大会女子

決勝リーグの大崎電気対田村紡戦、早川(大崎)のシュートを田村ディフェンスとめる。

オリンピックが東京で開催されてから、国民の体育にたいする関心は高まってきた。知育偏重の教育から体力づくりへ、また歩きましょう運動から家庭における美容体操に至るまで、まことにぎにぎしく喜ばしいことだと思います。

さて私は学生時代に陸上競技の選手として、あらゆる運動はひとつ通りやつてしましましたが、皮肉なことにハンドボールだけはやったことがありません。それが前会長村井繁昌氏、現理事長森田正英氏とのスポーツ界での関係上、会長に推され、つとめさせてもらっています。毎年の国体には選手諸君といっしょに出かけ応援しているわけで、こんなにおもしろい競技はない。年中できるし、場所もとらない。全身の運動になる。男女を問わず楽しめる。このハンドボールもぜひ普及させねばと考えます。まず第一に義務教育諸学校の体育の教材

義務教育の教材に

奈良県協会会長

堀内俊夫

二にオリンピック種目になった。現在、日本協会はより積極的に行動し、他の種目を追い越すよう一層の努力を願いたい。性で、明かるく底力のある日本が築かれることを信じたい。

かと、ほほえましく思いました。恵まれた栄養、スポーツで鍛えた体格、格調高い知識で、明かるく底力のある日本が築かれることを信じたい。

市を結びました。近くチリをはじめ南米北米などの訪問の旅に出発しますが、地方政府のはか私の出身としての教育界、体育界も観察し、体育の発展にも寄与したいと思っています。

41年の10大ニュース

1位は中国チーム来日

高嶋理事長辞任が4位

本誌編集部は昭和41年（1月—12月）に起きたハンドボール界の10大ニュースを次のように選び出した。国際的な話題が多く、第1位は中国ナショナルチームの来日、第2位は日本ナショナルチームの編成とミュンヘン・オリンピック第一次強化選手の発表、第3位はミュンヘン・オリンピックは男子7人制の採用が上位を占めた。国内では日本協会高嶋理事長の辞任があり、連日スポーツ紙をにぎわせた。

①中国ナショナルチーム来日、日本側1勝にとどまる（9月）

16敗、ナショナルゲームは4連敗した。

②ナショナルチームとミュンヘン五輪第一次強化選手の発表（9月）

10月の対中国戦の全日本メンバーと42年1月の第6回世界男子7人制選手権の遠征メンバーが選出された。

③ミュンヘン・オリンピック、男子は7人制（室内）女子の開催も考慮（9月）

全立大は現役OBの江名を加え、全日本総合選手権（浦和）準決勝で大崎電気を24—8、決勝で芝浦工業を21—14で破って初優勝した。全日本選抜選手権（東京）の決勝リーグでも大崎電気と12—12の引き分け、芝浦工業を20—14で破って2度目の優勝をとげ、男子のナンバーワン・チームとなつた。女子の大崎電気も全日本総合選手権準決勝で田村紡を8—6、決勝で大洋デパートを12—4で破って2度目の優勝、全日本選抜選手権（リーグ戦）で田村紡を8—4で破り、5戦全勝して2度目の優勝を飾り、女子のナンバーワン・チームとなつた。

男子7人制統一後、初めての外国ナショナルチームとして中国選抜チームが9月15日に来日、各地で9試合を行なった。日本側は第1戦（横浜・9月17日）で芝浦工業が見事な反撃で逆転勝ちし、さきよい1勝をあげたが、その後は中国のたくましい体力に圧倒され8連敗。結局、1勝8敗の成績となつた。最終戦（東京・10月2日）は10年ぶりに全日本チームが出場したが大接戦の末惜敗した。

強化選手とすることも決めていた。これが一昨年の全日本の訪中成績と合わせて、日本は中国に2勝

1勝。

ナショナルチームのなかから、

決め、具体的な活動にはいること

となつた。

④高嶋理事長辞任、常務理事会の合議制（12月）

高嶋日本協会理事長は渡辺東京都会長の高嶋理事長の不信任案提出と、日本協会常務理事会の大半が理事長を信任しないため退陣、12月17日の臨時全国理事会で承認された。このため日本協会は会長、理事長空席のまま越年し、2月26日の定例全国評議員会まで常務理事会の合議制で協会の運営に当たることになった。

12月12月の獲得（8月—12月）

⑤全立大（男）大崎電気（女子）全日本のダブルタイトル獲得（8月—12月）

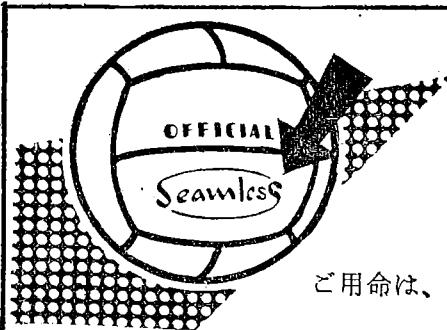
日本ハンドボール協会公認球

シムレス ボール

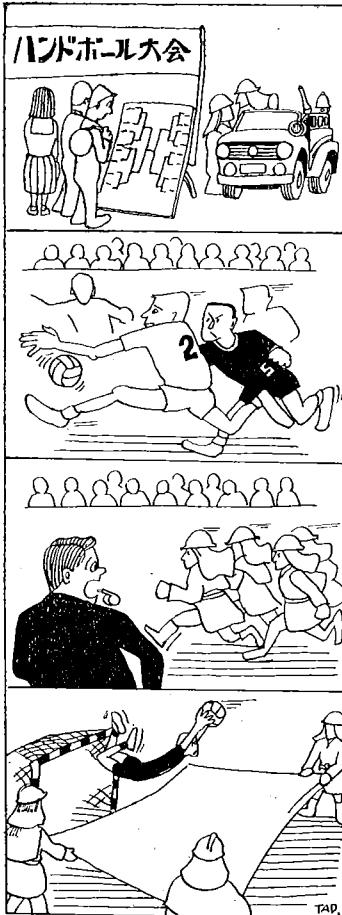
ご用命は、もよりの

運動具店へ

タチカラ株式会社
(271) 3318~9. (841) 6868



ハンドボールまんが (1) 画・安達忠良



立大の春秋連覇は昭和26年いら
い15年ぶり。秋の優勝は芝浦工大
の9連勝をはばんでのものだけに
その喜びもひとしお。立大は余勢
を駆って同大を降し、初の全日本
学生王座についた。

同志社大は昨秋から通算関西学
生リーグに21連勝、昭和39年に次
いで2度目の春秋連覇を遂げた。
通算の優勝回数はこれで11回とな
り、最近5年間10シーズンのうち

⑦立大、同大の大活躍

5年ぶりに大阪で開かれた全日本学生選手権は芝浦工大（関東）が決勝で立大（関東）を破り、3年連続8回目の優勝を飾った。しかし芝浦工大は今シーズン学生界のタイトルはこの一つを得たにとどまった。

⑥芝浦工大、全日本学生選手権
に3連勝(7月)

7回首位となり「同志社大黄金期」を示している。

は東北勢の進出目だつ（8月）

⑨ 実業団チームの増加と、プロ
ツク実連の結成

⑩大阪イーグルの活躍

リーグ戦など活発な対抗試合が開催されている。さらに発展して関東地区でブロック実業団連盟が発足。学連組織が15～20年近い年月を積み重ねた末、現在の形態にこぎつけたのにたいし、実業団球界のこの飛躍は驚異的ともいえる。

チーム数は本誌36号（41年3月現在）によれば男子53、女子13とされているが、男子はすでに百チームに近い数字を示しているとみられる。

中国遠征軍西獨招待

高嶋理事長辞任に伴う緊急全国理事会は12月17日東京・岸記念体育会館で開かれ、常務理事会の決定どおり高嶋氏の辞任を承認した。また42年度の国際交流事業として、男女選抜チームの中国遠征を4月または5月に、西ドイツの男女選抜チームの招待を9月に実施することを申し合わせた。

〔注〕現在、会長候補には数人の候補者が上がっているが、近く会長選考委員会のメンバーが会長候補者に個別折衝して全国評議員会までに決める手はずになつている。なお42年度の全日本学生選手権大会の開催地は東京都に内定し

いるのはメンバーの勢意にほかならない。教員界ではほかにスワローワン、兵庫、岐阜教員、山口教員、能本職員などがチームとしての伝統を築きあげて、今後の活躍が注目される。

2月26日に全国評議員会
日本ハンドボール協会は2月26
日、東京・代々木の岸記念体育会
館で定例全国評議員会を開く。こ
の評議員会で新しい会長を選任す
るが、新理事長については現在の
情勢がなお流動的なので見通しは
むづかしい。理事長を置かず以新
常務理事の合議制で当分の間、協
会を運営していく観測も出てい
る。このほか新理事25人を選出、

高鳴理事長が辞任

日本協会の高嶋潤理事長は昨年12月3日の緊急常務理事会の席上で、辞意を表明した。同常務理事会は8日の会議でこれを了承、次いで17日開かれた全国理事会で正式にこれを承認した。当分の間、理事長を置かず、常務理事会の合議事長を置かず、常務理事会の合議

制でいくことを確認した。
辞任の理由は①東京都協会との
関係・実業団の問題等についての
解決ができなかつた。②日本協会
常務理事会の大半から、辞任を強
く迫られたことによるものであ
る。

当分の間、常務理事の合議制

常務理事の合議制

2月26日に全国評議員会

日文

第6回男子7人制ハンドボール世界選手権大会

チエコスロバキアが初優勝

日本、ノルウェーに再び勝ち10位

42年1月・スウェーデン

第6回男子7人制ハンドボール世界選手権大会は、1月12日から21日までスウェーデンの各都市で開かれた。参加国は前回優勝のルーマニアをはじめ地元開催

国のスウェーデン、日本など16カ国、4チームずつの4ブロックに分けて第一次リーグ戦を行なった。日本はB組から出場。第1戦(12日)のハンガリー戦で日本は飯端寿昭選手(関学)らの活躍で前半14-16とわずか2点リードされただけの善戦をした。後半、日本の追撃に広い会場をわかせたが、25-30と5点差で第1戦を失つた。第2戦(13日)の西ドイツ戦でも日本は大いに健闘したが、ハンボール王国の「西ドイツ」の厚い壁を破れず、27-38で敗れた。この結果、日本は2戦2敗して準々決勝進出への望みを断つた。最終戦(15日)のノルウェー戦は速攻を展開して前半11-7とりードし、後半も対等に試合を進めて貴重な1勝をあげた。これで日本は前回に引き続きノルウェーに2連勝、B組の第3位、16カ国のうち10位となつた。世界選手権大会における日本の通算成績は2勝6敗。チエコスロバキアが初優勝した。

日本 1勝あげる

西ドイツ 29 (1217-1013) 23 ハンガリー
日本 21 (1011-107) 17 ノルウェー
〔注〕日本は第5回大会でノルウェーに18-14で勝っている。

東ドイツ、金星逸す

西ドイツ 38 (2117-1512) 27 日本
ソ連 22 (1117-1117) 14 東ドイツ
アルマニア 27 (1012-98) 8 カナダ
ソ連 28 (1117-1117) 8 カナダ

ユーロ、スウェーデンに勝つ

ドボーラン 20 (812-711) 18 スイス

◇ A組
ユーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

◇ B組

日本、ハンガリーに善戦
西ドイツ 30 (1416-1114) 25 日本
ハンガリー 22 (1012-79) 11 ノルウェー
西ドイツ 38 (2117-1512) 27 日本
ハンガリー 15 (1117-1117) 14 東ドイツ
日本 15 (1012-98) 8 カナダ
ソ連 22 (1117-1117) 8 カナダ

西
ス
イ
ス

ユーロ、スウェーデンに勝つ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

日本、ハンガリーに善戦
西ドイツ 30 (1416-1114) 25 日本
ハンガリー 22 (1012-79) 11 ノルウェー
西ドイツ 38 (2117-1512) 27 日本
ハンガリー 15 (1117-1117) 14 東ドイツ
日本 15 (1012-98) 8 カナダ
ソ連 22 (1117-1117) 8 カナダ

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

日本、ハンガリーに善戦
西ドイツ 30 (1416-1114) 25 日本
ハンガリー 22 (1012-79) 11 ノルウェー
西ドイツ 38 (2117-1512) 27 日本
ハンガリー 15 (1117-1117) 14 東ドイツ
日本 15 (1012-98) 8 カナダ
ソ連 22 (1117-1117) 8 カナダ

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

日本、健闘及ばず

(APF共同)

◇ D組

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

チエコ
圧勝す

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

飯端寿昭選手(関学)はこの試合で、この日最高の12点をあげた。

日本、健闘及ばず

チエコ
圧勝す

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

チエコ
圧勝す

ユ
ーロ
1ゴ
21
138
89
17
デン
スウェー
1
22
814
98
17
ドボーラン

| C組 | ルニ ニア マ 連 | ソ 連 | 東 ド イ | カ ナ ダ | 勝 | 負 | 分 | 得 失 点 |
|--------|--------------------|--------|-------------|-------------|---|---|---|-------------|
| 1ルーマニア | X | O | △ | O | 2 | 0 | 1 | 56 30 |
| 2ソ連 | ● | X | ○ | ○ | 2 | 1 | 0 | 63 40 |
| 3東ドイツ | △ | ● | × | ○ | 1 | 1 | 1 | 68 42 |
| 4カナダ | ● | ● | ● | X | 0 | 3 | 0 | 17 92 |

| D組 | チ エ コ 圧 勝 す | デ ン マ ー ン ス チ ュ ニ ジ ア | ク ラ ン コ ム ス ジ ア | フ ス チ ジ ュ ア | 勝 | 負 | 分 | 得 失 点 |
|--------|----------------------------|---|--------------------------------------|----------------------------|---|---|---|-------------|
| 1チエコ | X | O | ○ | ○ | 3 | 0 | 0 | 72 34 |
| 2デンマーク | ● | X | ○ | ○ | 2 | 1 | 0 | 50 38 |
| 3フランス | ● | ● | × | ○ | 1 | 2 | 0 | 34 31 |
| 4チュニジア | ● | ● | ● | X | 0 | 3 | 0 | 23 66 |

| A組 | ユ ーロ 1ゴ 2ス ウェ ー ル 3ボ ー 4ス | ス ウ デ ン ド ス | ス イ ス イ ス | ス イ ス イ ス | 勝 | 負 | 分 | 得 失 点 |
|---------|--|----------------------------|-----------------------|-----------------------|---|---|---|-------------|
| 1ユーロ | X | O | ○ | ○ | 3 | 0 | 0 | 69 45 |
| 2スウェーデン | ● | X | ○ | ○ | 2 | 1 | 0 | 62 53 |
| 3ボーランド | ● | ● | ● | ○ | 1 | 2 | 0 | 53 66 |
| 4スロバキア | ● | ● | ● | X | 0 | 3 | 0 | 45 55 |

| B組 | 西 ド イ ツ 1西 2ハ 3日 4ノ | ハ ン ガ リ ー 1本 2一 3ノ 4ル | ノ ル ウ エ ー 1 2 3 4 | リ ー ノ エ ー 1 2 3 4 | 日本 | ノル ウ エ ー 1 2 3 4 | 勝 負 分 | 得 失 点 |
|--------|--|---|---|---|----|---------------------------------------|-------------|-------------|
| 1西ドイツ | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 89 66 |
| 2ハンガリー | ● | X | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 68 65 |
| 3日本 | ● | ● | ● | ● | ○ | ○ | ○ | 73 85 |
| 4ノルウェー | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | 44 58 |

全立大、2度目の栄冠飾る

女子は大崎電気が3年ぶり

41年12月21日～25日。東京

第13回全日本選抜ハンドボール選手権大会は12月21日から25日までの5日間、東京体育館に日本協会の推薦を受けたトップチーム男子8、女子6チームが参加して開かれた。男子は準決勝リーグのあと、その成績を生かしたベスト4による決勝リーグの世界選手権方式が採られ、最終日に無敗同士の全立大と芝浦工大（ともに東京）が対決、全立大が前半好調に攻めて勝ち、2年ぶり2回目の優勝を飾った。女子は予想どおり大崎電気（埼玉）と田村紡（三重）の実業団によって優勝が争われ、大崎が田村紡の3連勝をはばみ、3年ぶり2回目の栄冠を獲得した。

男子 決勝リーグ

全立大、大崎と引き分け

攻撃テンポを狂わせ波乱が期待された。しかし奮起した芝工大は、後半10分から近森をあきらめて山田を軸にしたコンビネーションプレーを多用、5分間に5点をあげる速攻で、ようやく試合のペースを握ることができた。関大は、後半逆転したあと、攻撃が消極的になり、これが芝工大に立ち直るチャンスを与えてしまったのは惜しい。

（杉山茂）
【評】前半は完全に大崎のペース。ただ一人のO.B.で、世界選手権代表選手である名手江名をベンチに温存して余裕をみせる全立大は、開始5分に長身の東がジャンプ・シュートして先取点をあげた。しかし大崎は速攻で西村がノーマークシュートを決め、たちまちタイに持ち込み、このあと大崎が押し気味に試合を進めた。

ク、芝工大の
森をよくマー
守つても近
合ぶりだつ
あざやかな試
合。大崎電気
の好プレーで
10-9と逆転
した。しかし
大崎は速攻で
西村がノーマー
ク、芝工大の

える全立大だが、大崎のうまいデイフェンスとカットプレーに攻撃が思うようにいかない。前半を7-5とリードした大崎は後半にはいつも攻勢。井上がカンのいい動きをみせ、10-7と3点差をつけたが、ここで全立大は江名を起用し、チームを立て直すとがぜん反撃に出た。

13分には木野が速攻から、18分には北村が速攻からショートを決め、21分に7MTを成功させてまたたく間に10-10を同点に追いついた。しかし大崎はこの日の当たり屋の井上が後半四つのショートで再びリードを奪うと逃げ込み策に出た。全立大陣内でバスを回して時間をかせいだが、ここでもっと積極的に攻めるべきだった。

大崎のパスミスから全立大は8分7MTでまたもタイにし、29分には江名が左サイドからフェイント気味にシュートし一気に12-11とリードを奪った。あと1分。全立大の「あざやかな逆転劇」かと思われたが、大崎はタイムアップ寸前、速攻から竹野が飛び込むよろとしてシュートし、結局12-12で引き分けた。（日刊スポーツ）

決勝リーグ（男）

| | 立芝大 | 関大 | 大崎 | 芝浦工大 | 大 |
|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 立芝大 | X○△○ | ○○△○ | ○○△○ | ○○△○ | ○○△○ |
| 大崎 | ○○△○ | ○○△○ | ○○△○ | ○○△○ | ○○△○ |
| 得点 | 20 1 | 49 34 | 50 51 | 49 43 | 30 34 |
| 失点 | 1 4 | 1 3 | 1 3 | 1 3 | 0 0 |
| 勝負分 | 49 | 34 | 50 | 43 | 34 |
| 得失点 | 16 | -15 | 16 | 16 | 16 |
| 大崎 | 大 | 大 | 大 | 大 | 大 |
| 芝浦工大 | 大 | 大 | 大 | 大 | 大 |
| 大 | 大 | 大 | 大 | 大 | 大 |

| | | |
|--|----|--------------------|
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |

| | | |
|--|----|--------------------|
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |

| | | |
|--|----|--------------------|
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |

| | | |
|--|----|--------------------|
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |
| 【評】関西学生界から参加した3チームのうち、若手中心の同大、関学が期待はずれに終わったのに比べ、関大のバランスのとれた攻守は光った。この試合でも、芝工大の甘い攻守をよくついて前半4-8から連続得点、1点差に追い上げる気力をみせる後半は3分長 | 得点 | 14 (0) 7 MT (0) 17 |

| | |
|----------------|------------|
| 【大崎】得 | 本里田村上内村野内田 |
| 【福下】金北井小西竹坂小福 | 谷 |
| 【松口】着谷野古永田川田崎 | 谷 |
| 【平西馬多長加宮松小武達 | 崎 |
| 【賀田】1312310001 | 1 |

12 (0) 7 MT (2) 20

| | |
|------------------|-------------|
| G K | FP |
| 【立教】得 | 00136102313 |
| 【尾木】942320000 | 0 |
| 【東北】102313000 | 0 |
| 【北野】102313000 | 0 |
| 【芝浦】1471913000 | 0 |
| 【村石】1471913000 | 0 |
| 【藤崎】1471913000 | 0 |
| 【根山】1471913000 | 0 |
| 【大近】002102313000 | 0 |
| 【岩片】002102313000 | 0 |
| 【山】002102313000 | 0 |

14 7 MT (0) 20

〔評〕試合前立大・勝監督と芝工大・中沢監督は女子決勝を見ながら雑談をしていた。『余裕』といふよりも、互いに手のうちを知り尽くし、いまさら秘策を立てる

【関大】得
【松口】着
【賀田】1312310001
【平西馬多長加宮松小武達
【賀田】1312310001
【田のゴールで逆転し、その後はがつちり試合の主導権を握ってしまつた。大崎はペテランの技と若手の力をうまくミックスさせ、いかにも実業団チャーピオンらしいチムプレーをみせたが、再び全日本タイトルを獲得するには若手の伸びが大きくなれるよう。(杉山茂)

木野の鉄腕、9点

全立大 20 (7—15) 14 芝浦工大

芝工大はあまりにも消極的であった。そればかりかディフェンス・ラインがさがり気味で、やすやすと木野のロングシュートやミドルシュート許していたのはうなづけない。

全立大攻撃の明と、芝工大守備の暗は10分早くも6—1というスコアになって現われ、この“5点差”が最後まで芝工大の上に重くのしかかった。それにしても全立大の前半は、おもしろいようにショートが決まった。なかには強引とも思える攻撃もみられたが、それがすべて得点に結びついた。勝つときは、こういうものなのだろう。

芝工大の最初の反撃は後半開始早々にみられた。小林、関根らのポストプレーが決まり、10分には9—14とし攻撃にテンポが出た。しかし12分野田のノーマークシユ

ートをG Kがいったん止むながらこぼし、ゴールとする運・不運をすつ)は新春の世界選手権代表選手だ。そんなムードが試合にも反映したのか、無敗同士の決勝にしては大あじな展開であった。いつになく全立大が早いテンポで仕掛けたのが、作戦といえばいたが、これはむしろ芝工大ディフェンスの低調を責めるべきだろう。コートは追いついたあと芝工大2回目の反撃送り、芝工大の追撃の芽を抑えにかかりた。後半23分18—10と大差があり、再び5点差(13—18)まで追いあげた。全立大は当たり屋木野が、この試合をしめくくるよう28分、29分と連続ショートを決め芝工大を振り切った。

関東学生の春秋、全日本総合

(8月)と今シーズン立教勢に負けい立ちはがりの失敗があきらめられない。全立大はこれで今シーズン二つのよい面が發揮されただけに、よけい立ちあがりの失敗があきらめられない。

全立大はこれまで立教と芝工大の戦いにおいて前半で大きく差をつけられたのが完敗の因。後半はむしろ押し氣味で「芝工大攻撃」

（以上2試合は準決勝リーグの

全立大対芝浦工大

芝浦工大 19—17 大崎電気

関東大 17—8 関東大

（戦。全立大の東のショート。）

場させたベンチワークのうまさも成績を生かす)

見のがせない。(杉山茂)

【写真説明】全立大対芝浦工大



男子準決勝リーグ

ことしから予選リーグの名が改められ、参加8チームを2組に分けた準決勝リーグに進出、同一チームの対戦成績はそのまま生かされることになった。

△A組 芝浦工大（東京、全日）

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 1 | 4 | 8 | 1 | 3 | 4 | 2 | 3 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 27 | 1512 | 106 | 16 | | | | | | |
| 同志社大 | 11 | (1) | 7MT | (2) | 20 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

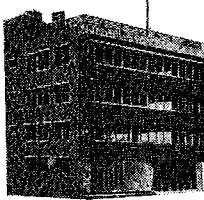
| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |

| | | | | | | | | | | |
|------------|----|----------|-----|-----|----|---|---|---|---|---|
| 得【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 0和【同大】 | 0 | 0 | 2 | 1 | 3 | 6 | 6 | 3 | 4 | 4 |
| 3飯佐守稲葉松高町舟 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 3 |
| 得【同大】 | 0 | 0 | 6 | 1 | 3 | 0 | 7 | 1 | 2 | 0 |
| 大崎電気 | 31 | (1615—4) | 5 | 9 | | | | | | |
| 同志社大 | 9 | (0) | 7MT | (0) | 31 | | | | | |



営業三課／栗田満夫

ます。



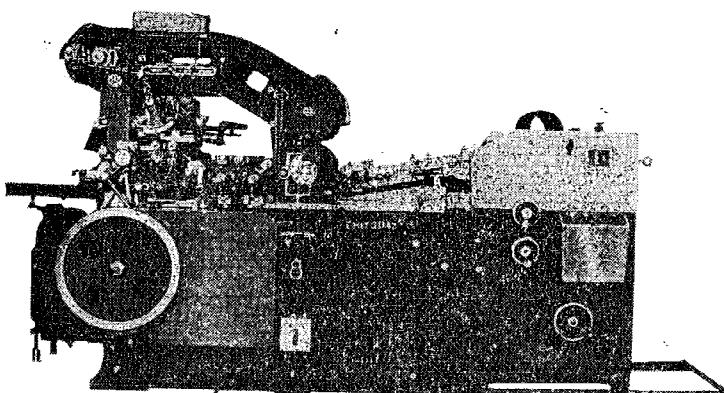
パーフェクトは夢の印刷機
(全自動)です。

超薄紙から厚紙まで、忙しい

人手の足りない工場に大好評。

営業一課／庄司政雄

パーフェクトはたくさんの賞
賛の言葉をいただきました。
よい製品をつくる励みになります。



新製品 **パーフェクト** 全自動B四截凸版印刷機

8

千代田印刷機製造株式会社
千代田印刷材料製造株式会社

本社
横浜支社
福岡支社
立川工場
九州工場

東京都千代田区神田猿楽町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~ 8
横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7358 : 7028
福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153
東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383
佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 72

営業三課／栗田満夫



チヨダは印刷機材の合理化を推進する
総合メーカーです。



横浜支社



カラー写真ならもっときれい！



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

フジカラーN100

フジカラーR100

フジカラーシネ 8mm・16mm

トーキー映画(磁性体塗布加工)

フジマグネオストライプ

小型映画フィルムの複製

フジシネコピー

美しいカラープリント

フジネガカラープリント

フジポジカラープリント

フジダイカラープリント

フジGカラープリント

フジネガカラースライド

フジポジカラースライド

フジカラーの総合現像所
株式会社フジカラーサービス

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

田村紡、3連勝の夢破れる

日体大、3位に食い込む

女子決勝リーグ

大洋デパート（熊本）愛知紡（愛知）の実業団2強が勤務の関係で不出場。第1日から実業団4、学生2の6チームによる決勝リーグ戦となつた。

| 決勝リーグ(女) | | 得【東女】 | | 得【田村】 | |
|-------------------|---------|-------------------|----|-------------------|------|
| | | 0千明 | GK | 0渡辺美 | 0渡辺好 |
| 大田日三重東 | 勝負分 | 得失 | 種 | 村3 | 田村 |
| 崎村体菱機女 | ちけけ | 点 | 本地 | 2山 | 紡 |
| ①大崎電気 | ×○○○○○ | 5 0 0 47 16 | 谷見 | 1熊浅 | 20 |
| ②田村紡 | ●×○○○○ | 4 1 0 69 36 | 端 | 1川沖 | 6 1 |
| ③日体大 | ●●×○○○ | 3 2 0 35 40 | 谷沢 | 2野井 | 1 1 |
| ④三菱鉛筆 | ●●●×○○ | 2 3 0 27 31 | 村 | 0吉沢 | 5 1 |
| ⑤東京重機 | ●●●●●×○ | 1 4 0 44 58 | 竹林 | 0矢大 | 6 |
| ⑥東女体大 | ●●●●●●× | 0 5 0 24 65 | 森 | 0藤 | 女東 |
| FP | | FP | | FP | |
| 6 (0) 7 MT (0) 20 | | 6 (0) 7 MT (0) 20 | | 6 (0) 7 MT (0) 20 | |

| | | | | |
|---|------|----|------|---|
| 得 | 【重機】 | GK | 【日体】 | 得 |
| 0 | 高 | 野 | 神里 | 0 |
| 4 | 斎 | 藤 | 井村 | 0 |
| 1 | 山 | 崎 | 口田 | 1 |
| 1 | 西 | 山 | 田 | 3 |
| 2 | 鷺 | 口 | 北 | 5 |
| 0 | 煙 | 谷 | 北 | 0 |
| 0 | 飯 | 岡 | 津 | 0 |
| 0 | 山 | 本 | 原 | 1 |
| | | | 川 | 0 |
| | | | 小 | 0 |
| | | | 野 | 0 |
| | | | 隈 | 0 |
| | | | 綱 | 0 |

勝は5—4で三菱が勝っている。大崎はこの日も前半走りの不足からパスミスが目だち、わずかに銓木の個人技で2点のリードを奪うただけ。しかも後半15分には江川年に7MTを決められ3—2と1点差に追いあげられるなど苦しみの連続だった。(読売新聞から)

| | | | |
|---|-------|-------|-------|
| 得 | 【三菱】 | 【大崎】 | 得 |
| 0 | 吉 田 G | 谷 崎 谷 | 0 0 0 |
| 0 | 三 井 K | 原 川 崎 | 0 1 0 |
| 1 | 鈴 木 田 | 川 井 原 | 0 0 3 |
| 0 | 佐 落 木 | 井 川 田 | 0 3 0 |
| 0 | 藤 落 木 | 川 木 井 | 1 0 0 |
| 0 | 遠 木 | 見 川 木 | 0 0 0 |
| 1 | 江 連 | 川 藤 木 | 0 0 0 |
| 0 | | 堤 小 木 | 0 0 0 |
| | | 林 蘭 | 0 0 0 |
| | | 得 | 0 0 0 |

| | | | |
|---|------|---|-----|
| 得 | 【重機】 | 得 | 0 |
| 0 | 高 | 野 | G K |
| 4 | 斎 | 藤 | FP |
| 2 | 山 | 崎 | |
| 1 | 西 | 口 | |
| 1 | 鷺 | 谷 | |
| 0 | 畠 | 岡 | |
| 0 | 佐 | 原 | |
| 0 | 飯 | 田 | |
| 1 | 山 | 口 | |
| | 山 | 本 | |

| | | | | |
|---|-----|-----|----|---|
| 得 | 東女】 | G K | 【大 | 得 |
| 0 | 千 | 明 | 川 | 0 |
| 0 | 岡 | 本地 | 古笠 | 崎 |
| 2 | 山 | 谷見 | 早 | 谷 |
| 1 | 浅 | 端 | 宇 | 原 |
| 0 | 川 | 野 | 黒 | 川 |
| 0 | 冲 | 沢 | 鈴 | 井 |
| 0 | 矢 | 井 | 加 | 木 |
| 0 | 大 | 竹 | 堀 | 林 |

| 正崎電機 | | 得【三菱】 | | GK | | FP | | 日体大7 | |
|------|----|-------|---|----|----|----|---|------|-----|
| 0 | 吉 | 田 | 田 | 明 | 神里 | 日 | 得 | 0 | 0 |
| 2 | 三鈴 | 井 | 木 | 小 | 野 | 休 | 休 | 1 | 1 |
| 1 | 佐落 | 々木 | 房 | 田 | 田 | 0 | 0 | 3 | 3 |
| 6 | 0 | 0 | 合 | 北 | 口 | 1 | 1 | 0 | 4 |
| 5 | 佐藤 | 0 | 洋 | 北 | 田 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 1 | 遠 | 0 | 盛 | 津 | 原 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 2 | 江 | 0 | 藤 | 川 | 川 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 4 | 蓮 | 0 | 蓮 | 見 | 野 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 東 | 本 | | | | 綱 | | 限 | | 三菱鉛 |



〔写裏説明〕 女子大崎電氣対田村紡戦から

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----|---|----|----|----------------|---------|------|-------|-----|------|------|------|------|----------------|
| 【菱】 | 吉三 | 鈴佐 | 落藤 | 遠江 | 蓮 | FP | GK | 機野 | 藤崎口 | 谷岡田本 | 高斎山西 | 鷺煙飯山 | 得0000000000014 |
| 【評】 | 試合は重機が先行し、後半10分まで優位を続けた。しかし、三菱は後半、長身の蓮見にボーリュームを集めて反撃、11分5-15とし始めた。あとに12分江川7MTで逆転、18分に蓮見がゲットして初のリードを奪った。そのあと氣落ちした重機のディフェンスをゆさぶって加点、押し切った。(杉山茂) | FP | GK | 日体大 | 12(5-5) | 7(0) | 10(5) | 東京大 | 明森 | 本谷 | 見村 | 谷沢井竹 | 得0000000000014 |
| 【評】 | 関東学生をはじめ何回上なく対戦している両校だけに、互いの手のうちはわかつていたはずだが、この試合に3位をかけた日本大の気力が相手を圧倒した。立ち上がりから連続9点を奪う猛攻であつさり勝負を決めてしまった。(杉山茂) | FP | GK | 得0000000000014 | 5(0) | 7MT | (0) | 12 | 千藤岡池 | 熊浅中 | 沖吉矢大 | 【日野】 | 明小田北北津原川内内限 |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------|-----|---|---|---|----|---|---|---|
| 大崎電気 | 8 | (4) | 4 | 1 | 4 | 田村 | 得 | 0 | 0 |
| 崎谷原川井川木藤 | 1 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 川古笠早宇黒鈴加 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 堀林幡 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 小木 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 得 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 【評】 | 今シーズン3回目の戦 | 田村 | 美 | 村 | 好 | 谷 | 林 | 藤 | 水 |
| 戦。 | 全日本総は8—6で大崎、 | 渡 | 辺 | 林 | 藤 | 水 | 信 | 村 | 開 |
| 体は12—9で田村と1勝1敗。 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| より「決戦」ともいえる試合。 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| 手は2分大崎が7MTを代打堀 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| 見事に決めて奪った。「遠攻の | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| 釣を避け、遙攻で臨む」作戦の | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| 崎に、この1点は大きかった。位 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| に立った余裕も手伝って徹底 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| たボール回しは確実に味方の手 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| ら手に渡った。出足のよさでは | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| 評のある田村紡ディフェンスも | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| 右に動くだけで、カットのチャ | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| スをはばまれた。 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| しかも大崎は3分、早川が判 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| よく放ったジャンプショートが | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| まつて2—0。じらされた田村 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| はマイボールをすばやく相手陣 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| 運びながら、あせりから凡失が | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| いてショートチャンスに結びつ | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| ることができなかつた。6分に | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| オーバーステップから大崎の速 | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |
| を説発、宇井に決められ3—0 | 種 | 種 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 |
| されてしまった。15分田村紡は | 渡 | 水 | 小 | 内 | 清 | 渡 | 甲 | 吉 | 得 |

うやく小林の7MTで1-3したが、大崎もタイムアップ直前、F.T.から小林がゲット、前半5本のショートのうち4本を決めるソソのない攻撃で3点差をキープした。

後半田村紘は内藤のゲットで2-4としたが、そのあと再び大崎のローリングにテンポをくずされ、一進一退からスコアを3-5、4-6と変えたものの、14分大崎小林のサイド沿いの快走にあって失点、17分オールコートアタックに出たはなを黒川に抜かれ、決定的な1点を与えてしまった。田村紘は実力を半分も出さぬままの敗戦だったが、立ち上がりのパワークickの乱れが、相手の作戦を助ける結果になつたといえる。

大崎は連攻に徹底しながらも、急所のはがさぬ攻撃で相手を引き離したのは、さすがベテランぞろいのチーム。ことし2月の全日本実業団で両者がどのような作戦を見せるか興味深い。(杉山茂)

Aibo

シーツ

ブラウス

カーテン

デニム

各種原糸

=繊維総合メーカー=



あなたに しあわせを

マイボー

愛知紡績株式会社

名古屋市中区南園町2丁目4
(営業所) 東京、大阪

立大、初優勝飾る

全日本学生王座決定戦

岡山大が初優勝

◇第10回中・四国学生秋季リーグ戦（11月5—6日、松山商科大）

第19回全日本学生王座決定戦は
昨年12月3日午後1時から大阪府

第19回全日本学生王座決定戦は昨年12月3日午後1時から大阪府立体育会館で開かれた。立大(東日本)は終始同志社大(西日本)を圧倒し、初優勝した。15年ぶりに出場した立大は木野、北村を軸にスピード豊かな試合運びをみせ、前半12分から連續7点をあげて13-3とし、前半で勝負を決めた。関東代表の優勝は6年連続、11度

得00
大谷保
田藤本葉品浦橋木
飯佐稻葉松高舟
同林和林

28(5) 7MT (1) 10
社大(関西)対岡山大(中・四国)
の初顔合わせで開かれ、攻守に上回る同志社大が6連勝した。関西代表はこれで7連勝。
同志社大(関西) 31(1912-10-6)16(岡山大(中・四国))

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 山 | 廣 | 岡 | 岡 | 岡 |
| 口 | 島 | 山 | 山 | 山 |
| 大 | 大 | 大 | 大 | 大 |
| 7 | 19 | 25 | 16 | 29 |
| 5 | 16 | 15 | 12 | 10 |
| 学近 | 学近 | 学近 | 工近 | 山口 |
| 大 | 大 | 大 | 大学 | 大 |
| 部工 | 部工 | 部工 | 部工 | 部工 |

東代表の優勝は6年連続、11度

大 28
1513
— 7 3 —
同 大

西日本学生王座は6連勝

同大、岡山大を破る

三すくみで優勝預り

第6回早慶明定期戦

校勝優準
學大大大大大大學學學大學工
體體體體體體芝浦工社社社社社社
關日早立日早日關關關芝浦同志同志同志同志同志同志

| 年度 | 優勝校 | 準優勝校 |
|----|-----|------|
| 23 | 大學 | 学大 |
| 24 | 學 | 大大 |
| 25 | 學 | 大 |
| 26 | 學 | 大 |
| 27 | 學 | 大 |
| 28 | 學 | 大 |
| 29 | 學 | 大 |
| 30 | 大學 | 大學 |
| 31 | 大學 | 大學 |
| 32 | 大學 | 大學 |
| 33 | 大學 | 大學 |
| 34 | 大學 | 大學 |
| 35 | 浦芝 | 芝浦 |
| 36 | 浦芝 | 芝浦 |
| 37 | 浦芝 | 芝浦 |
| 38 | 浦芝 | 芝浦 |
| 39 | 芝浦 | 芝浦 |
| 40 | 立 | 志同 |
| 41 | | 志同 |

なお第2試合は第20回慶明定期戦を兼ねこれで両校10勝10敗。同定期戦は今回で終止符がうたれることになった。



ミカサ ボール ハンドボール

M.G ミカサ ボール
明星ゴム工業株式会社

同志社大、11度目の優勝（

(秋関季リーゲ西学生)

東海学園秋季リーグ生 中京大は14シーズン連続

39号既報の各学連秋のリーグ戦は昨年10月と11月中旬まで全国各地で行なわれたが、試合記録は次のとおり。

関西学生秋季リーグ戦

(11月・大阪ほか)

関西学生春季リーグ戦は毎年1月30日関大体育馆で開幕、大阪周辺の体育馆を転戦して日程が進められた。攻守に地力のある同志社大が全勝をとげた。二部は大阪府立大6回目の優勝となつたが、入れ替え戦で敗れた。

部

關大 19
10 9
4 5
9 京
大

甲
南
上

卷之三

同
示
者

關學 21 (138) 336 桃山學院

關
七

関学
30
1812
44
8 大阪大

— 関西学生秋季リーグ (1部) —

| △男子一部 | | | | | | | | | | 東海学生秋季リーグ戦 | | | | | | | | | |
|----------|------|------|------|------|-----------|------|------|-------|------|------------|-------|------|------|-------|----------|------|-------|------|------|
| (一) 大阪経大 | | | | | (二) 大阪府大 | | | | | (一) 大阪府大 | | | | | (二) 大阪府大 | | | | |
| 名 | 大 | 中 | 京 | 大 | 中 | 京 | 大 | 中 | 京 | 大 | 中 | 京 | 大 | 中 | 京 | 大 | 中 | 京 | 大 |
| 得点率〇・六八 | | ②名城大 | 六勝 | 六敗 | ①中京大 | 五戰全勝 | ②名工大 | 六勝 | 六敗 | ①中京大 | 五戰全勝 | ②名工大 | 六勝 | 六敗 | ①中京大 | 五戰全勝 | ②名工大 | 六勝 | 六敗 |
| 1敗(〇・五八) | | ③名工大 | 六勝 | 一敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 二敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 一敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 二敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 一敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 二敗 |
| ⑥愛知大五敗 | II | 中京大は | 14 | シーズ | 連続15回目の優勝 | 中京大 | 17 | 7 10 | 26 | 18 | 31 | 25 | 38 | 29 | 7 | 20 | 15 | 17 | 9 |
| 【二部順位】 | ①静岡大 | 六勝 | 一敗 | ②名城大 | 六勝 | 一敗 | ③名工大 | 六勝 | 一敗 | ④愛知教大 | 三勝 | 二敗 | ⑤南山大 | 一勝 | 四敗 | ⑥岐阜大 | 三勝 | 三敗 | ⑦県立三 |
| ①中部工大 | 六勝 | 一敗 | ②滋賀大 | 七勝 | 一敗 | ③岐阜大 | 三勝 | 三敗 | ④三重大 | 三勝 | 三敗 | ⑤愛知大 | 一勝 | 四敗 | ⑥岐阜大 | 三勝 | 三敗 | ⑦岐阜大 | |
| ①分⑤ | 中部工大 | 六勝 | 一敗 | ②滋賀大 | 七勝 | 一敗 | ③岐阜大 | 三勝 | 三敗 | ④三重大 | 三勝 | 三敗 | ⑤愛知大 | 一勝 | 四敗 | ⑥岐阜大 | 三勝 | 三敗 | ⑦岐阜大 |

| | |
|--------------------|---|
| 重大⑧大同工大＝静岡大は3回目の優勝 | |
| ▽一、二部入れ替え戦 | 愛知大(一部) 15—14 静岡大(二部) |
| ▽女子 | 中京女大 14—1 松阪女短大 |
| 中京大 | 22—2 松阪女短大 |
| 中京大 | 6—3 中京女大 |
| 【順位】 | ①中京大 ②中京女大 ③松阪女短大＝中京大は2シーザン ぶり2回目の優勝 |
| 第11回東北・北海道学生選手権大会 | |
| （10月・山形） | |
| ▽予選リーグ A組 | 東北大 山形大 山形大 |
| 東北大 | 30—14—26—1 |
| 東北大 | 11—13—1 |
| 東北大 | 福島大 福島大 |
| 東北大 | 岩手大 岩手大 |
| △同B組 | 東北学院 大学東北 大学東北 北海道大 |
| 東北学院 | 27—1512—34—1816 |
| 大学東北 | —1—1—6—7 |
| 大学東北 | 8—6—2—13 |
| △決勝トーナメント1回戦 | 東北大 北海道大 北海道大 山形大 |
| 東北大 | 17—8—9—5 |
| 東北大 | —1—1—6—11 |
| 東北大 | 東北大 |
| 勝優 | 東北学院大は4年連続7回目の優勝 |

評

時

(埼玉) の優勝で幕となつた。大会前に起
こつた高崎理事長辞任問題や、東京都協会
の大会主管返上など協会内部のトラブルが
伝わつてしまつたせいか、盛り上がりに乏
しかつた。しかも女子で大洋デパート(熊
本) 愛知紡(愛知) の2強が勤務の関係で
辞退したため、それ以上に寂しい大会とな
つてしまつた。

男子は世界選手権代表選手のほとんどが、とも充実してあざやかなプレーを見せたが、チームとしての試合展開には見るべきものが少なく、期待はずれであった。技術的な全体評は別の場に譲るとして、運営面などで再考の余地ある点をとらえてみたい。まず開催時期だが、もう少し早められないものか。学生界の日程と重なり合うため11月は無理、1月だと学年試験などでこれまたむづかしい。しかし、いまのままで年末を控える実業団の出場が年々減る一方だと思う。せめて12月第1週にでも開けよう年間事業の調整をは

全日本選抜の問題点 選考基準の明確化を

“どうして？”「浜田さん（立大出）と仲がよいので、それで応援にきたんですよ」一浜田さんは、日本協会常務理事

かつてほしい。次に出場チームの選抜基準を明確にし、国体終了直後に推薦チームおよび補欠順位を発表すべきではないか。推薦を受けたほうがあわてるなどというのはとんだナンセンスである。補欠チームとその順位の通達も重要なことで、今度もあきらかに練習不足のチームが出ていたが、当該チームだけを責めることはできぬ。

次に、出場チーム側の心構えにも一つ苦言を提しておくと、学生勢のなかで4年生を主力からはずしたメンバーで臨むチームがあるのはどうしたものか。卒業試験などを前にいつまでもシーザンが続いているわけなのだろうが、この大会への出場は今シーザンの実績が評価されて決められるのである。あくまでその年の「日本一」を決めるという大義がある。学生の立ち場もよ

かがだらう。
ところで、『日本一』を決める大会ならば、もう少し運営に演出があつてもいい。ショーライ化、スター化させる必要はもちろんないが、決勝リーグにはいったらメンバー紹介ぐらいしてもよいと思う。場内マイクで名簿を読み上げたところで親近感もわかないし、だれがどんな選手なのかもわからぬ。そのために費す時間はせいぜい5分間だ。プログラムにの区別がされていないのも不親切。あるファンが記者席に聞え上り、「わかるが、来シーズンの腕だめしの場にいるのはうなづけない。関係者の意見はいするのうなづけない」と。

若吉葉，全立大を応援 鴛尾 武

（大崎電気）がいたら、ずいぶん心強いんですけどね」と村田監督は本音をはいた。

「…」となかなか慎重。「前回はノルウェーに勝っている（18—14）。今度はロングショーターが多いので、ノルウェー、ハンガリーには勝てるよ」と追い打ちをかけたら、「あまりおどさないでください。とにかくベストを尽くしますから…。ほんとうは竹野

東京都選手権大会女子決勝で、三菱鉛筆が大崎電気を5—4と1点差で破り初優勝した。大崎電気はエース早川が右足のカカトを痛めて欠場したのが敗因。一方、三菱鉛筆の選手は試合終了のホイッスルが鳴ると同時に、眼に涙を浮かべていた。よほど悔しかったのだろう。監督の池田君は「大崎電気に勝たせていただいたんです。しかし大崎電気はこわい。12月の全日本選抜選手権は、大崎電気が優勝するんじゃないでしょうか」ときつぱり言いきった。

○：世界選手権大会日本チームの村田弘監督に、『今度のチームは、今までにない最強のメンバーである。こんなメンバーを持つ監督はしあわせだよ。チームワークでえよければ、ベスト8どころがベスト4まで確実だ』と言つたら、この村田監督いわく、「そんなに期待されると荷が重くなる。ただ心配しているのは、海外遠征の経験者がGKの尾形（立大）ただ一人。FPに経験

東方郡選手権大会女子決勝で三菱鉛筆が大崎電気を5—4と1点差で破り初優勝した。大崎電気はエース早川が右足のカガトを痛めて欠場したのが敗因。一方、三菱鉛筆の選手は試合終了のホイッスルが鳴ると同時に、眼に涙を浮かべていた。よほどうれしかったのだろう。監督の池田君は「大崎電気に勝たせていただいたんです。しかし大崎電気はこわい。12月の全日本選抜選

樂書帖

エールフランス

パリへの直行便

〈北極回り〉



ビジネスでヨーロッパへ旅行されるお客様のために、エールフランスでは〈北極回り〉にボーイング707ジェット機を就航させております。

北極回り 東京発 午後 10時30分 〈水・土〉
パリ着 翌朝 9時5分

パリを中心として、ヨーロッパの各地にエールフランスの航空網が縦横にひろがっております。またエールフランスでは日本のお客さまのために、機上には日本人スチュワーデスを、ヨーロッパの各主要都市には21名の日本人駐在員を配置し、常にお客さまのお世話をいたしております。なお、南回りは〈月・火・木・土・日〉の午前10時30分パリへ向け就航しております。

AIR FRANCE
LE PLUS GRAND RÉSEAU DU MONDE

à Votre Service



東京都港区赤坂溜池 エールフランスビル 電話 (584) 1171 代表
大阪市東区大川町淀屋橋 劍銀ビル 電話 (202) 6326 代表

東京都千代田区日比谷 三井ビル 電話 (501) 6331 代表
名古屋市中村区広井町3-88 大名古屋ビル 電話 (54) 0540

衰退した欧洲の11人制

高度な技術の7人制

奥戸忠夫

(社員通部次長ヨーロッパ特派員)

している。6人の攻撃者はショート地域にいる同数の防衛者に直面し、防衛ラインは左右にまるで柔軟な棒のように移動し、どこに行つても攻撃者の前には防衛者がついてくる。

この攻撃者と防衛者との“激突”を避けるためにオフサイド・ルールが廃止された。この廃止に伴う最も典型的な例が、スイスで開かれた戦後第1回のフィールド・ハンドボール選手権のスウェーデン対デンマーク戦で生まれた。この両チームはともに室内ハンドボールについてもよく知つてゐるだけであることを知っている。どうしてこのような変化が起きたらうか。まだどうして室内ハンドボールがまず欧洲で人気を呼び、次いで全世界でこのように短期間で人気のあるスポーツになつたのだろうか。その原因は11人制ハンドボールの試合方法のなかにあるといわねばならない。その最大のものはゴールカードのやり方である。

戸外ハンドボールでは地域が三分割され、ゴール前の地域でのプレーは敵味方とも6人に制限されている。このため6人の選手により、二つのなだれがフィールドを右の端から左の端へと動いて行くのを見ているだけだった。

この試合が実は11人制ハンドボールの衰退と没落の始まりだった。この“ブレーリング・セーブ”(点をやらない)という防衛戦法

○○○○○
はなやかだった11人制
●●●●●
オリンピックのハンドボール競技決勝には20万人の観衆が集まつた。この数字はオリンピックそのものの人気というのではなく、ハンドボールそのものにも人気があつたことを示している。1936年ベルリン大会のことであり、フィールド・ハンドボール(11人制)がサッカーと同じようにおもろくして刺激のあるスポーツとして発展の途上にあり、ファンをひきつける要素をもつてゐるように考えられたときのことであつた。

2年後の1938年に開かれた世界フィールド・ハンドボール選手権のときにもベルリン、ライプチヒ、マグデブルク、デサウなどドイツ各地での試合には10万人近い観衆が集まつた。ハンドボールの発祥地であるドイツの場合、各都市間の決勝、国際試合のときは平均して3万のファンが詰めかけたものだ。これらファンはハン

○○○○○
ドボールの持つおもしろさ、正確なペス、ラッシュ、すばらしいシート、これを守るキーパーのフレイningセーブなどにひかれた人たちだった。

○○○○○
ミュンヘン大会は7人制
●●●●●●●

それから30年たつた今日、1972年にミュンヘン(西ドイツ)で開かれるオリンピックがハンドボール競技の実施を36年ぶりに決めたのに、かつてのはなやかなフィールド・ハンドボールはその弟分である7人制室内ハンドボールにその座を譲り、7人制ハンドボール基礎づくりのスポーツということになり下がつてしまつた。それがというのも、ミュンヘン・オリンピックで実施されるハンドボールは11人制の戸外競技ではなく、7人制に決まつたからである。

○○○○○
中盤戦の不興が原因
●●●●●●●

ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

ミカド商会

東京・豊島・巣鴨・7丁目1696
TEL (941) 2635・6592



〔写真説明〕 西ドイツの11人制

がどんどん採用されていくうちに、新しい世代の選手たちが生まれてきた。そうしてボールをインターセプトするトリック技術に基づく柔軟な防御戦法がとり入れられ、試合はいよいよおもしろくなつた。というのは、この結果、プレーは反則によりしばしば中断されることになったからだ。そうしてこの活発でスピードのある競技は小手先のものとなり、ファンを喜ばせる要素をなくしていった。ハンドボールの将来のために、もつと技術的なマークをするようないい一部専門家の意見はかえりみられなかつた。

たとえこの方法が、中間地域でのプレーを再現する理想的な方法であつたとしても、試合に勝つ可能性のないこんな戦術をどのチームが採用しただろうか。たしかにオーブンプレーをしたチームは、"プレー・セーフ"部隊の前に敗退した。このためオーブンプレーは力のないぶ劣つた相手と戦うときだけ採用されたが、相手はプレー・セーフでくるのだから成功率は半分ぐらいた。このためハンドボールの一流のプレーを見せた元全ドイツチームのエキシビション試合は、米国できえショヨーとして扱われた。一方フィートルド・ハンドボールでのドイツ・チームの優越は他の国の闘志をくじけさせ、これらの国に室内ハンドボ

ルとか7人制フィールド・ハンドボールに目を向けさせた。

○○○○
変化多い7人制

○○○○
●●●●

7人制への足がかりに
●●●●●

このためスウェーデン、デンマーク、チエコ、ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、最後にソ連が7人制に関心を示した。こうして11人制の国際ゲームとしての価値は最近ぐんと落ちてきた。11人制に執着したのはハンドボールの発生いらいこれを支持してきた東西ドイツ、オーストリア、イスラエルであり、これらの国は昨年6月25日から7月3日までオーストリアで開かれた第7回世界フィールド・ハンドボール選手権に参加した。スイスは現在7人制屋外ハンドボールの試験的な試合をやつており、この結果が11人制の将来を決めることになりそうだ。

それでもフィールド・ハンドボールを衰退させる原因となつたマーク・システムは、現在室内ハンドボールでも"アキレスけん"になつてゐる。それでも室内のハンドボールのシーズンが異なる点からみてこのことは注目する必要がある。ドイツの場合は一年を分け、四ヶ月をフィールド・ハンドボール、八ヶ月を室内と分けたらしい。ドイツの場合は一年を分け、4ヶ月をフィールド・ハンドボールで、八ヶ月を室内と分けたらしい。ドイツの場合も11人制は7人制ハンドボールにつながっているが、このことを各国に知らせるにはまだまだ時間がかかる。

が室内ハンドボールをファンを呼ぶスポーツにしている。

○○○○
●●●●●

ところで11人制の弱点を指摘したこの文章は、決してフィールド・ハンドボールに"どめ"をさすためのものではない。11人制はその明らかな欠陥にもかかわらず、多くのトーレーナーたちは、これが室内ハンドボールの理想的な基礎づくりになると考へている。11人制で養なれた走力、跳躍力、投力はそのまま7人制で生かせる。し、ショートについても同様である。

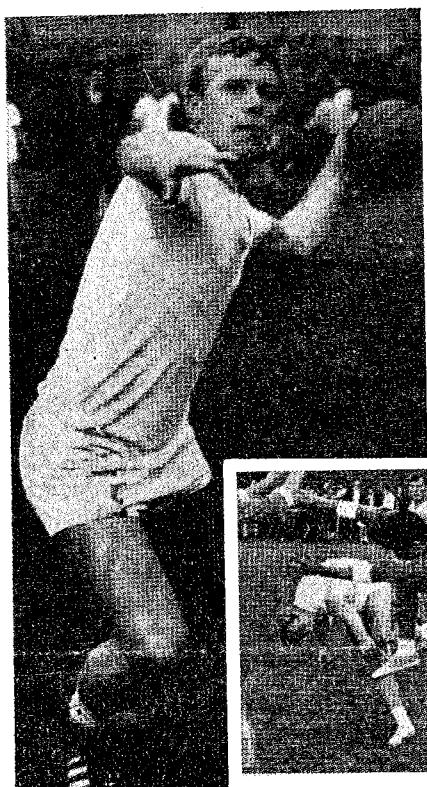
東ドイツは昨年室内ハンドボールの欧洲選手権に優勝したが、これはフィールド・ハンドボールでの成果が実つたものだ。とにかく室内ハンドボールと戸外ハンドボールのシーズンが異なる点からみてこのことは注目する必要がある。ドイツの場合は一年を分け、4ヶ月をフィールド・ハンドボール、八ヶ月を室内と分けたらしい。ドイツの場合も11人制は7人制ハンドボールにつながっているが、このことを各国に知らせるにはまだまだ時間がかかる。

〔海外スコープ〕

ボールの魔術師

ステプライ選手

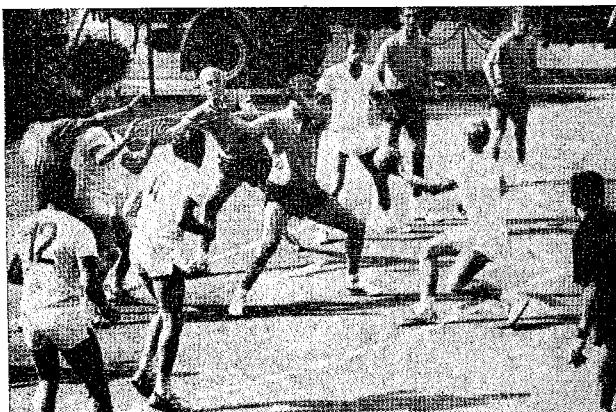
fotografiert von Hanns Apfel



Balltechnische Zaubereien



Springwurfansatz vor der Abwehr Glaus, Vieth und Schweißgrüder von Bern, Schufantäuschen und Rückwärtsabgabe an Dürrenberger. — Links zeigt sich der Siebenmeterspezialist mit kurzem Anzucken die Reaktion des Torwarts erprobend und dann kommt nach Bedarf ein persifler Aufsetzer.



Getäuscht!

Aus der Trickkiste des Basler Nationalspielers Edy Stebler (Basel)

OBEN: Zwei Knickwürfe des Linkshändlers, der Schussabgabe nach links antäuscht und dann nach rechts wegfällt.

RECHTS: Antäuschen einer Abgabe an den Kreisläufer Gülin, die ganze Abwehr zieht alarmiert mit, Stebler aber behält den Ball unter Kontrolle.

各国にはいろいろなタイプの選手がいるのは、日本と同じである。それらの選手が互いに欠点を補いつつチームを構成している。ただ単にロングショーターのみでは、チームを勝利を導くことはできない。今回ここに紹介するのは、スイスの国際選手であるバーベルのエディ・ステプライである。

エディ・ステプライはボールの魔術師と異名をとる選手である。彼はあらゆる種類のフェイント・プレーを使い、ショートをしたり、パスをしたりして敵を窮地に落としれる。

「左上」7MTの写真である。エディ・ステプライは左手のみドルショット・フェイントをみせて守備選手を引きつける。そして後ろから走ってくる選手にバックパスをしたところである。

「左中」まず左のショートフェイントをし、バックを寄せておいて、すぐ右に体を傾け、ショートする瞬間。バックの足とステプライの足の位置をよく注意して見てください。

「左中」体を右に傾けた左ききのショートである。ショートを投げ終わった瞬間。

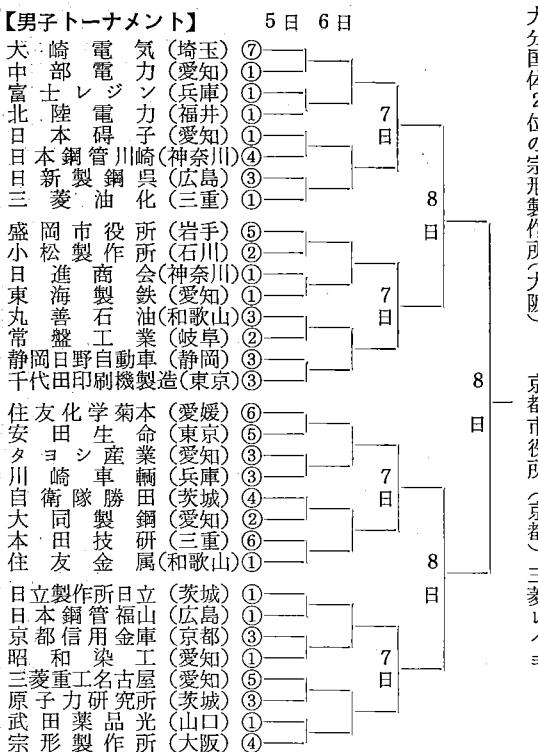
「下」ステプライのパスフェイント。ゴールエリア中央に位置しているプレーヤーへのパスフェイント。このフェイントにより、ボール付近を守備している全選手は中央の選手にすべて引きつけられている。このあとステプライはボールを完全にコントロールしていく、そのあと背番号4の選手にパスして得点させていく。ここにあらわれた写真はすべて国内試合のもの。

写真によって彼のプレーを見て

いこう。

男子32チームが参加

全日本実業団波乱必至の女子リーグ



【女子決勝リーグ】

出場チーム 大洋デパート(熊本)⑤・大崎電気(埼玉)⑥・田村紡(三重)⑤・愛知紡(愛知)⑦・三菱鉛筆(山形)②

日程・2月4日 田村紡一三菱鉛筆 大崎電一愛知紡一洋
5日 大洋一三菱鉛筆 田村紡一大崎電
6日 大崎電一三菱鉛筆 田村紡一大
7日 大洋一大崎電 愛知紡一大
8日 大洋一愛知紡 田村紡一大

第7回全日本実業団選手権は2月4日から8日まで名古屋市の愛知県体育館(5日のみ金山体育館併用)で開かれるが、組み合わせが別表のよう決まった(県名のあと〇内数字は出場回数)。出場チームは男子が史上最高の32、女子は前大会と同じく5チームで、男子は12チームが初出場である。

組み合わせによると、男子は7連勝を目指す大崎電気(埼玉)前回2位の千代田印刷機製造(東京)大分国体2位の宗形製作所(大阪)、

男子は7連勝を目指す大崎電気(埼玉)前回2位の千代田印刷機製造(東京)大分国体2位の宗形製作所(大阪)

男子は12チームが初出場である。
組み合わせによると、男子は7連勝を目指す大崎電気(埼玉)前回2位の千代田印刷機製造(東京)大分国体2位の宗形製作所(大阪)

ムが今年は顔を見せていない。
女子は、大崎電気(埼玉)全日本総合、全日本選抜優勝)田村紡(三重)国体優勝)大洋デパート(熊本)(前回優勝)の3強に、阪ガス(大阪)などなじみのチー

ムが今年は顔を見せていない。

女子は、大崎電気(埼玉)全日

球界トロール

20年の球史に終止符

慶大対明大定期戦

慶大対明大定期戦
20戦のあと

| 昭22 | 明大5—3 | 慶大 |
|-----|---------|----|
| 昭23 | 明大16—4 | 慶大 |
| 昭24 | 明大7—1 | 明大 |
| 昭25 | 慶大3—1 | 明大 |
| 昭26 | 慶大7—5 | 明大 |
| 昭27 | 明大11—9 | 明大 |
| 昭28 | 慶大12—5 | 明大 |
| 昭29 | 慶大12—9 | 明大 |
| 昭30 | 慶大11—10 | 明大 |
| 昭31 | 慶大16—10 | 明大 |
| 昭32 | 明大18—16 | 慶大 |
| 昭33 | 明大13—9 | 慶大 |
| 昭34 | 明大11—10 | 慶大 |
| 昭35 | 明大14—5 | 慶大 |
| 昭36 | 慶大11—10 | 明大 |
| 昭37 | 慶大22—17 | 明大 |
| 昭38 | 慶大26—24 | 明大 |
| 昭39 | 明大22—15 | 慶大 |
| 昭40 | 慶大23—18 | 明大 |
| 昭41 | 明大25—11 | 慶大 |

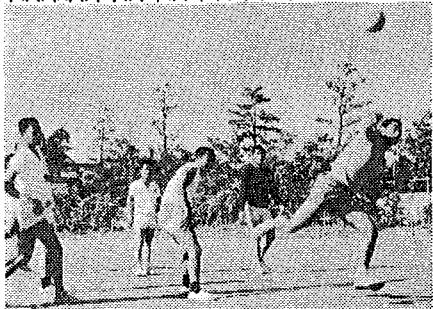
昭和22年から続けられた慶大対明大定期戦は昨年11月の第20回を最後に発展的解消をとげた。この定期戦も第二次大戦後、関東同定期戦は4年前から早慶明定期戦(3大学リーグ)に吸収され、実際には、昭和37年11月日吉(慶大)で開かれた第16回が単独開催の最後になっていた。

第17回以後の試合が早慶明定期戦と“兼任”になつていることは、両校間でもアイマイになつており

「3大学定期戦への関心を高め、一層充実させるためにも、一つのカレードだけ別の意味を含ませるのは望ましくない。それに20回とキリもよいので打ち切ることにした」(両チームOBの話)わけで、昨年試合終了後正式に申し合わせた。

慶大、明大とも戦前からの伝統

ほんとうによかった



起工高チーム

起工高（愛知）

私が起工高へ入学してから一年と九ヶ月が過ぎました。私がハンドボール部へはいる気持ちになつたのは、第一に体質に合つてゐる。第二に中学でやつたことがないからどんなスポーツであるか自分でからだで知りたかつた。第三に親しみやすいから…。

入部した初日からつらい運動だったので、初めの三週間くらいはハンドボールの練習が終わつて帰宅すると、すぐ寝てしまつた。でも幾日かなと思つた。

試合をしたり見たりして、スポーツの根性、チームワークの尊さなど多くのことを教えられた。また他の学校のハンドボール部員の友人も多くできつた。ほんとうにハンドボールをやつてよかったです。（加藤二三男）

馬頭高（栃木）

追い越せ !!

私たち三年生が入学した年、転任してこられた現監督の星先生を中心には、その二学期から同好会としてハンドボールの練習を始めました。県内には女子のチーム数が少なくて、練習試合もできません。男子のチームと試合をしたり、バスケットボールクラ



花巻農高チーム

花巻農高（岩手）

私たちの学校にハンドボールが結成してから約2年。伝統のないこのクラブに、私たちクラブ員が誓つたことは「われわれの手で伝統をつくる」ということでした。同好会として新設クラブとしての部員の不足や予算の不足を補つてきました。しかし公式戦ともなれば、チーム数は少くとも栃木女子高を筆頭に不足のない相手ばかり。「追いつけ」そして「追い越せ」をモットーに努力しています。

昨年の関東大会予選は一回戦に勝ち、代表決定リーグに参加しましたが、だいじな二試合とともに横目でにらみながら、あらゆる意味での1点差の壁の厚さを身をもつて味わつてしましました。三年生はあと1試合しか残つていませんが、最後までやり抜こう。「追いつき、追い越して新人チームにバトンを渡そう」ときょうも若い情熱を練習に傾けています。後輩たちも私たちの気持ちをよく知つているので、必ずがんばってくれると思います。写真は監督さんと

過ぎると、その運動に慣れて勉強

のほうも軌道に乗つた。

馬頭高チーム

伝統を築こう



校庭のすみずみまで飛び散る。練習に続く練習……。練習に耐えきれず、なんと心がくじけそうにならぬ。それはフットワーク、ダッシュなどが一時間以上続いた。そ

れに砂ぼりが飛んでくる。口が乾く。練習をやる気がしなかつたが、先輩にハッパをかけられ、毎日練習してきた。このような激しい運動であったので、私といつしょにはいつた九人のうち八人がやめてしまつた。あとになつてみんなといっしょにやめなくてよかったです。

この小人数のなかで私たちはハンドボールにかかる知識・技術を一から学ばなければなりません。たことばは「われわれの手で伝統をつくる」ということでした。同好会として新設クラブとしての部員の不足や予算の不足を補つてきました。しかし公式戦ともなれば、チーム数は少くとも栃木女子高を筆頭に不足のない相手ばかり。「追いつけ」そして「追い越せ」をモットーに努力しています。

昨年の関東大会予選は一回戦に勝ち、代表決定リーグに参加しましたが、だいじな二試合とともに横目でにらみながら、あらゆる意味での1点差の壁の厚さを身をもつて味わつてしましました。三年生はあと1試合しか残つていませんが、最後までやり抜こう。「追いつき、追い越して新人チームにバトンを渡そう」ときょうも若い情熱を練習に傾けています。後輩たちも私たちの気持ちをよく知つているので、必ずがんばってくれると思います。写真は監督さんと

思　い　出

一関修紅高（岩手）

グラウンドから勇しい掛け声が聞えます。そうです、私たちハンドボール部員の声です。今までハンドボールをやってきて、じりじりと照りつける太陽の下で、汗と泥にまみれて練習、練習と、ただ歯をくいしばってがんばつてきたことです。とくにあの炎天下のなかで、1時間15分の正座は一生忘れられない。

それにランニングノックといまとなつては、あのころの苦しさ

学園だより



主将 藤巻しま

緑ヶ丘高(福島)

はなつかしい思い出となりました。この合宿は技術も向上したが、それ以上にチームワークがとれたということです。私たちのチームは技術の面、精神的な面になにか一つ弱いところがあります。そこをこれから練習で補い、自分たちで考えながらプレーを進めるとだいぶ上達すると思います。高体連、県体でも優勝したことのない私たちのチームが、キャプテンを中心、「ファイト」を出して毎日の練習に汗を流している。

(主将 藤巻しま)



緑ヶ丘高チーム

あの感激の涙

ラブに幸運が回ってきました。福島県私立高等学校体育大会で、二年連続優勝の若松一高を破り初め手にした優勝カップ。全国大会につながる県大会は準決勝で強敵郡山女子高と対戦、前半同点、後半試合終了30秒前に待望の1点を入れて、夢にまで見た東北大会一度目の出場権を得ることができます。

私たちのチームは技術の面、精神的な面になにか一つ弱いところがあります。そこをこれから練習で補い、自分たちで考えながらプレーを進めるとだいぶ上達すると思います。高体連、県体でも優勝したことのない私たちのチームが、キャプテンを中心、「ファイト」を出して毎日の練習に汗を流している。

東北大会1回戦は宮城二女と対戦し、前半1-5で苦戦しましたが、日ごろつちかたわれらの根性を心残りなく發揮し、後半見事逆転に成功し、14-8で勝ちました。そしてあの1点1点を思い浮かべるたびに、あの感激の涙を忘

れることができません。大きな試合に出るということは、自分たちにとってもクラブにとっても最大のプラスになりました。あすへの前進と見て、名誉ある伝統を守り続け、クラブ員一同練習に励んでいます。(主将 長沢マサ子)

団結

緑ヶ丘高(福島)

私たちのハンドボール部女子チームは、三年生だけで構成されている。三年間の歴史を持つて現在に至っているかというと、そうではない。三年になってから、

女子チームは、三年生だけで構成されている。三年間の歴史を持つて現在に至っているかというと、そうではない。三年になってから、

主将 山本すみ子

苦しかった合宿

緑ヶ丘高(福島)

僕たちのハンドボール部は発足してことしで三年目になります。歴史が浅いため他のクラブに思うようなことがいえず、予算も少ないのでじゅうぶんな活動ができません。予算が少ないので、とにかく節約しました。またゴルフ、ネットも自分たちのできる範囲で修理しました。しかし発足二年目で東京都(40校)ベスト8の成績は、日ごろ顧問の稻垣先生との一丸となつた練習の成果と自信を深めています。

初めてボールを握った人が大部分なのである。なかに二人だけが三年間の経験を持つていて。しかし先輩に恵まれなかつたため、初心者同様であった。昨年4月に7人の入部で新たに編成され、5月下旬で新たに編成され、5月下旬の体育祭に臨んだ。しかし初心者ばかりのためランニングといふほんとうに苦しかったが、いよいよみると、社会へ出てからのきびしさに耐えられるだけの根性が植つけられたと思います。いまより返

つた。しかし結果は敗北であった。当

然と言えばそれまでだが、やはり残念だった。そのうちに三年であるがゆえに、就職、進学という障害に当たった。練習は遠ざかって手にした優勝カップ。全国大会につながる県大会は準決勝で強敵郡山女子高と対戦、前半同点、後半試合終了30秒前に待望の1点を入れて、夢にまで見た東北大会一度目の出場権を得ることができます。

私たちのハンドボール部女子チームは、三年生だけで構成されている。三年間の歴史を持つて現在に至っているかというと、そうではない。三年になってから、

僕たちのハンドボール部は発足してことしで三年目になります。歴史が浅いため他のクラブに思うようなことがいえず、予算も少ないのでじゅうぶんな活動ができません。予算が少ないので、とにかく節約しました。またゴルフ、ネットも自分たちのできる範囲で修理しました。しかし発足二年目で東京都(40校)ベスト8の成績は、日ごろ顧問の稻垣先生との一丸となつた練習の成果と自信を深めています。

昨年の夏には合宿をしました。練習は午前3時間、午後3時間。主として基礎練習を中心にしていました。しかし、苦しめた合宿の調子が悪く練習を休むものが出了た。気力あるのみで、からだ中は泥と汗で真っ黒になつた。からだの汗で東京都(40校)ベスト8の成績は、日ごろ顧問の稻垣先生との一丸となつた練習の成果と自信を深めています。

昨年の夏には合宿をしました。練習は午前3時間、午後3時間。主として基礎練習を中心にしていました。しかし、苦しめた合宿の調子が悪く練習を休むものが出了た。気力あるのみで、からだ中は泥と汗で真っ黒になつた。からだの汗で東京都(40校)ベスト8の成績は、日ごろ顧問の稻垣先生との一丸となつた練習の成果と自信を深めています。

私たちには夢がある

北海道の北の果てオホーツク海を臨む丘の上に私たちの学校、紋

国立高チーム



紋別南高(北海道)

別南高校があります。

昨年新しくできた学校
だけに、資金の面でも

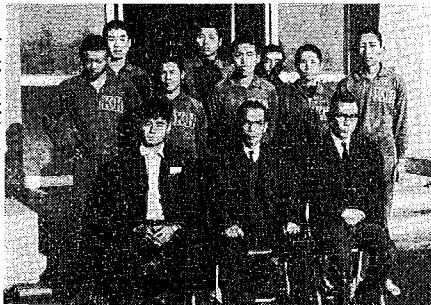
設備の面でも問題が多く、ほんとうに苦労し

ました。練習用のコートも、私たちの手でなんとか練習ができるまでに作りあげました。まだまだ北海道では発展していないスポーツなので、世間の理解も薄く、父兄の反対も多いのです。

遠征費も一円も出ません。

一回の遠征に七千円もかかります。私たちは遠征費づくりと、練習との板ばさみにどう手でも、私たちにも夢があります。全道を制覇し、全国大会に行くんだ。しかし私たちの手ではどうにもならないでしょう。それでも私たちは満足です。

私たちには、ハンドボールを発展させる使命があるんだ。私たちの中にいつもあることばです。ハンドボールを少しでも多くの人に理解してもらい、私たちの目的に向かい、こらからハンドボールの発展を夢見つつ練習に励みます。雪の深い現在は体育馆でひと汗流し、いつか実を結ぶ日を夢見ています。



君津農林高チーム

君津農林高(千葉)

誇り

り

僕たちの学校はハンドボール部が結成されて、まだ一年。現在僕たちはこの少ない期間に練習試合を兼ねて数々の試合をしてきた。

またテレビでハンドボールのことがあれ、それによつて見聞を広めた。やはり団体プレーである以上、チームワークは切

るに切れない存在である。このチームワークを昨年の夏の合宿で鍛えた。一日8時間といった時間内で、マラソンをはじめあらゆる練習を重ねた。練習は実につらかったが、これを基礎とし、僕たち部員は一年も二年も三年も同輩とし、チームワークをより育成し、先生



主将 紫田万里子

瀬戸高(愛知)

私はがんばった

瀬戸高ハンドボールクラブは一年前に同好会として生まれました。指導者もなきようまで歩んできた成果もあって昨年からクラブとなりました。

瀬戸高ハンドボールクラブは一年前に同好会として生まれました。指導者もなきようまで歩んできた成果もあって昨年からクラブとなりました。
(主将 紫田万里子)

尾北高(愛知)

弱いチームから脱皮

私たちの学校は尾張地区にあります。女子チームは4校ですが、そのなかには名門稻沢高があり、一宮高

があります。女子チームは4校ですが、そのなかには名門稻沢高があり、一宮高がありで、試合のたびに大差で敗れています。残念ながら勝てる相手がないという実情です。最大の原因是ハンドボール部は、うこです。現在は県下「弱いチーム」であるかもしれません、しかし私たちの少いこと、コートが一面で男子と共にしているところです。現在は県下「弱いチーム」であるかもしれません、しかし私たちの少いこと、コートが一面で男子と共にしているところです。現在は県下「弱いチーム」であるかもしれません、しかし私たちの少いこと、コートが一面で男子と共にしているところです。現在は県下「弱いチーム」であるかもしれません、しかし私たちの少いこと、コートが一面で男子と共にしているところです。苦しことが多いのですが、県下でいちばん弱いチームから少しでも脱皮したいと努力しています。

(主将 石原和子)

私は一年間クラブに入部していませんでしたが、2年になつてないにかクラブ活動に参加したいと思ふ。現在9人の部員も中学での経験者は全くありません。先輩のシユートフォームなどを見よう見ま

す。現在9人の部員も中学での経験者は全くありません。先輩のシユートフォームなどを見よう見ま

す。現在9人の部員も中学での経験者は全くありません。先輩のシユートフォームなどを見よう見ま

す。現在9人の部員も中学での経験者は全くありません。先輩のシユートフォームなどを見よう見ま

の指導、部員との話し合いで、経験の薄いこのハンドボールを誇りとしています。

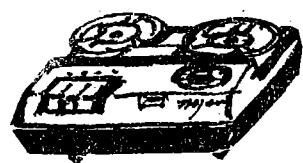
悟にもかかわらず、つらい練習に耐えました。最初のうちは堅い

尾北高チーム

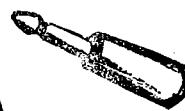


品質と技術を誇る

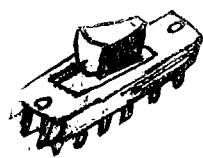
金型設計製作



プラスチック成型



部品組立



KUNEKATA



株式会社宗形製作所

本社工場

大阪府高槻市辻子241番地

TEL. 高槻(5)5551(大代表)夜間休日5750~2

■東営業所

横浜市西区久保町49番地

TEL. 横浜(23)4964・9119番

ハンドボール球史

～女子7人制一本化と愛知紡優勝～

昭和32年度からルールが大幅に変わり、ゴールエリア13メートル、フリースロー1・ライン19メートルとそれぞれ2メートルずつ伸び、13メートルスローは14メートルスローに変わった。いちばん大きな影響を及ぼしたのは35メートルラインの新設である。これにより同ラインで区分されたエリアは守備側はGKを含め7人、攻撃側は6人以上はいることができなくなり、攻防の様相は一変した。

第9回全日本総合選手権は新ルール適用の最初の全日本大会となつたが、ルールの理解はともかく、新戦法を編み出すまでには至らなかつた。しかし全日本体大、西

日本日体OB（福岡）、全教大などの名門はさすがにその消化力が高く、見事な試合ぶりで上位に進出した。3位の桜丘会（愛知）は前年秋の国体（第11回・兵庫県加古川市）で初優勝するなど全国最上位チームの地位を不動のものとした。桜丘会の躍進は、国体を主戦場に活躍していた大阪ク、山口クなどとともにクラブ界の存在を確立したことになり、学生界、教員界と並び、一般男子球界の活動として記憶されるべきものがある。

一本化となり、20年近く11人制の幕を閉じた。7人制（室内）の将來性については伝来された当初から高く買われ、すぐく男女7人制一本化を説く急進派も生まれるなどしていた。とりあえず低迷気味の女子界に全面採用を決め、この措置で女子界は大きく前進することになる。さらに大書されるべきなのは、実業団・愛知紡（愛知）の初登場である。全国大会に実業団が出現したのは男女を通じて初めてのことであり、しかも優勝したのだから大きな話題となつたのも当然であった。

| | | | | | |
|-------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|
| △男子1回戦 | 全芝浦工 | 大(東京) | 中(東京) | 大(東京) | 都留ク |
| 富山ク | (富山)ク | 全日本体大(東京) | 山口ク | 千代田ク(東京) | 山梨ク |
| 8 — 3 | 11 — 10 | 13 — 5 | 15 — 6 | 14 — 7 | 不戦勝(奈良) 立命大(京都) |
| 中大 | 大芝浦工 | 府中ク(東京) | 富山商高(富山) | 奈良ク(岐阜) | |

| | | | |
|-------------|----|------|----|
| 全日体大 | 13 | 13 | 13 |
| 桜丘会 | 26 | 6 | 7 |
| 全教大 | 10 | 1412 | 4 |
| 西日本日 体OB | 10 | 1 | 4 |
| 全日本体大 | 12 | 1 | 4 |
| 桜丘会 | 5 | 1 | 4 |
| 全教大 | 5 | 1 | 4 |
| 西日本日 体OB | 5 | 1 | 4 |
| 桜丘会 | 10 | 1 | 4 |
| 全教大 | 6 | 1 | 4 |
| 芝浦工大 | 3 | 1 | 4 |
| ○B | 3 | 1 | 4 |
| 全日体大 | 11 | 1 | 4 |
| △同決勝 | 18 | 1 | 4 |
| 桜丘会 | 8 | 1 | 4 |
| 全教大 | 10 | 1 | 4 |
| 西日本日 体OB | 8 | 1 | 4 |
| 全日体大 | 11 | 1 | 4 |
| △同決勝 | 18 | 1 | 4 |
| 桜丘会 | 8 | 1 | 4 |
| 全教大 | 10 | 1 | 4 |
| 西日本日 体OB | 8 | 1 | 4 |

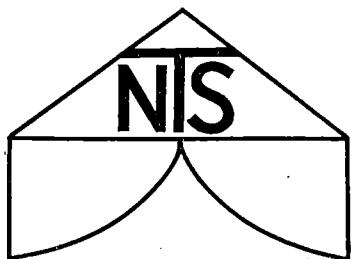
に欠くことのできない年であり、大会であった。

西日本日
23

ム全盛期の初作の形態となるれば、だ。7人制一本化の最初の全国大会に実業団が全国を制したこと、は、女子界に大きな転換期をもたらすとともに、その勢力地図を大きく塗り替えることにもなった。すなわち愛知紡はこのあと昭和37年（第14回）まで連続優勝を遂げ、引き続き大洋デパート（熊本）大崎電気（埼玉）と女王の座は実業団の占有するところとなるのである。「昭和32年」「第9回全日本総合選手権」「愛知紡」——この

ヌリタの

“ハンドボール” MAT



NURITA

〔マット テント 専門メーカー〕

日本体育大学御用

資料呈

このマークを守って

30年.....

新製品

ハンドボール練習マット
を加えて ますます
前進をつづけています。

塗田商會

大阪市南区日本橋二丁目
TEL 641-1889・9641



信頼とこたえる 《GTネット》

完全製品!! 創業50年スポーツネット
一途の道をたどり常に競技の中核としてお役に立っています。

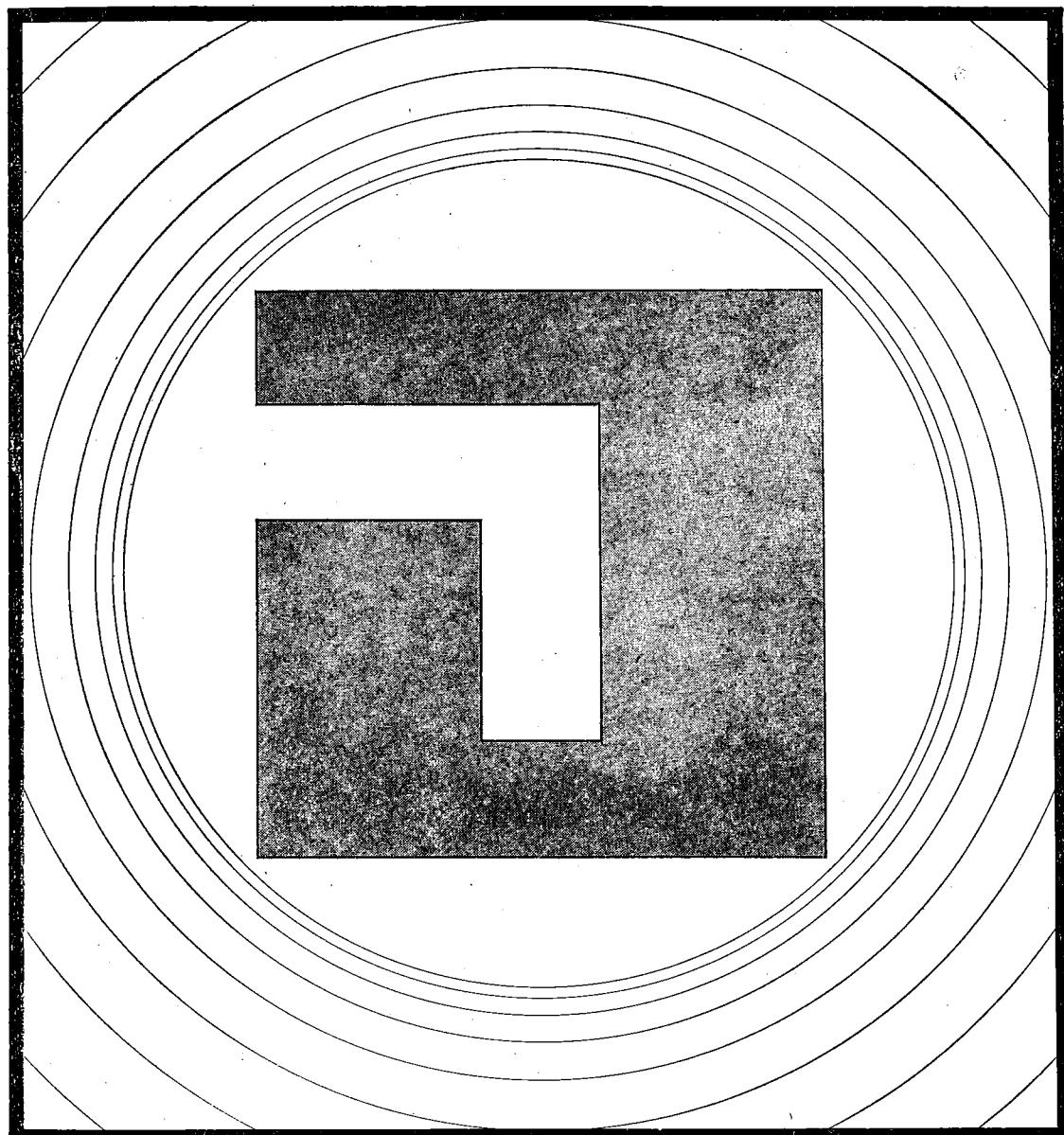
完全製品の五つの条件、規格が正しく張り放し出来腐らない、強くて軽い、価格が安いを目標にプレーが最高である如く皆様と共に邁進します。

GTスポーツ ネット

株式会社 ジイティ

本社 大阪市南区東平野町3の36 電話(762)1525(代)
東京支店 東京都墨田区廻橋1の1 電話(623)7155(代)

世界に誇るこのマーク



あなたの工場を合理化する
工業用ミシン・プレス・縫製附帯設備・電子機器
あなたのご家庭を設計する
家庭用ミシン・編機・電気掃除機・冷蔵庫

東京重機工業株式会社



柱野中学于一ム

唐

△山口県中学校体育大会ハンドボール競技（41年10月9—10日、山口大）▼男子1回戦

男子1回戦

218 菜一中

◇山口県中学校体育大会ハンドボーラー競技（41年10月9—10日、山口大）

柱野中（男）優勝

方
よ

6

投げ良い 受け良い

ダイヤモンド型(32面体)

モード ハンドホール



日本ハンドボール協会 公認球

モルテンゴム工業株式会社

ダイヤボールだけの書き味

スッキリとさえた書き味――

ダイヤボールだけのものです

ダイヤモンドの次に硬い合金

タンクステンカーバイドのボールと

三菱独自のインクとのハーモニによつて
はじめてこのさえた筆跡が生まれます

三菱ボールペン



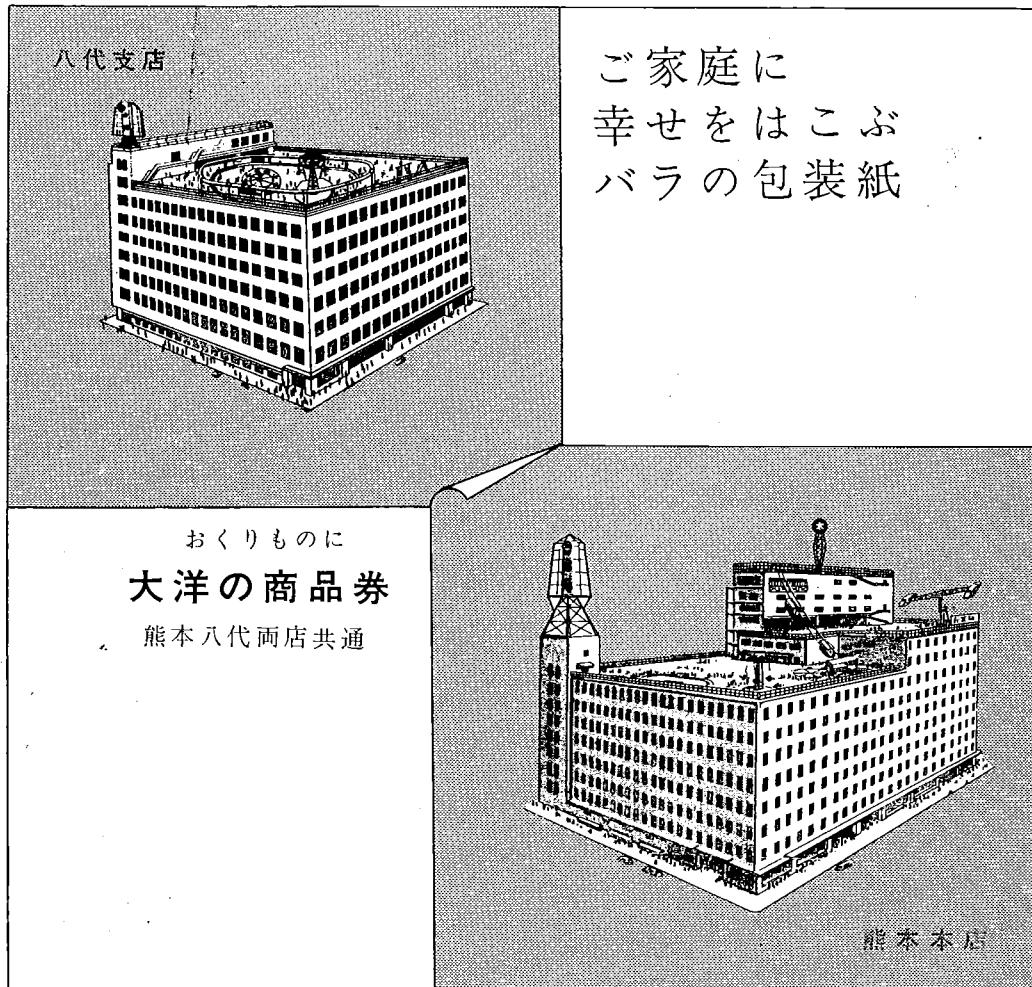
●オフィス用 ●ポケット用

¥30から¥500まで各種

S—300
¥ 300



三菱鉛筆株式会社



熊本市下通町1丁目3-10

大洋

TEL 〈大代表〉 2-1111